

## 『ながの百景』の見直しについて

長野市まちづくり課

平成 25 年度から 2 年かけて選定し、長野市民の景観への関心の高まりと長野市としてのブランド力向上を図りながら、地域振興につなげて活用してきました。

選定から 10 年が経過すること、また、風景が大きく変わっている場所や追加要望があることを踏まえ、見直しが必要と感じています。

## 【ながの百景選考等経過】

・当初計画では、「年度ごとに 10 件程度を「ながの百景」として決定し複数年で計 100 件程度を選ぶ」というもので平成 25 年度に開始したが、2 年目の平成 26 年度に、「ながの百景をすべて決定する」と方針転換があり、「ながの百景」を決定した。

## 一年目（平成 25 年度）

|                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 第 1 回ながの百景 募集期間  | 平成 25 年 3 月下旬～6 月 20 日 |
| 一次選考（第 1 回景観審議会） | 8 月下旬                  |
| 現地調査             | 8 月上旬～9 月下旬            |
| 最終選考（第 2 回景観審議会） | 9 月下旬                  |
| 応募総件数            | 90 件（内審査対象 86 件）       |
| ながの百景選考          | 平成 25 年度選考数：43 件       |

## 二年目（平成26年度）

|                |   |
|----------------|---|
| ながの百景 募集期間     | 平成 26 年 3 月 10 日～6 月 30 日                             |
| 一次選考           | 8 月上旬   |
| 現地調査           | 8 月上旬～10 月下旬  |
| 最終選考、市長答申、市長決定 | 11 月中旬  |
| 表彰             | 1 月中旬   |
| 応募総件数          | 188 件（内審査対象 185 件）<br>※参考：平成 25 年度選考分 43 件を<br>考慮して選考 |
| ながの百景決定        | 決定日：平成 26 年 11 月 25 日<br>決定数：100 件                    |

### 【現状の懸念事項】

- ・施設の維持ができず、消滅した場所がある。（白髭の杜）
- ・施設までの経路が劣化しており、たどり着けない場所がある。（信州新町不動滝）
- ・過去に追加して欲しいという要望があった。  
（七二会の福寿草、大岡の福寿草、祇園祭り）
- ・10年経過して、景色が変わっている場所がある。（棚田、善光寺表参道 等）

### 【今後の方針】

- ・令和5年度から2ヵ年で追加募集を行い、景観審議会で選考する。
- ・現在の100件について見直す。
- ・追加選定数、募集基準を検討する。
- ・名称について見直す。  
（『ながの百景』は市民や観光客に馴染んでいることから、継承していきたい。）
- ・選定後はパンフレットを作成して、長野市の魅力ある景観を紹介していく。

### 【スケジュール（案）】

| 年 度   |    | 内 容                             |
|-------|----|---------------------------------|
| 令和5年度 | 前期 | 募集内容等の検討<br>（選定件数、募集基準、スケジュール等） |
|       | 後期 |                                 |
| 令和6年度 | 前期 | 10月頃から募集開始                      |
|       | 後期 | 8月頃募集の締め切り<br>選考、決定及び発表         |



ながの百景マップ



ながの百景図鑑